

令和3年度
教育委員会の事務の点検・評価報告書
(令和2年度事業分)

令和3年9月

始良市教育委員会

目 次

I	教育委員会点検・評価制度の概要等について	1
II	教育委員会事務局の点検・評価について	3
	教育委員会事務局	
	(1) 教育総務課	3
	(2) 学校教育課	4
	(3) 社会教育課	6
	(4) 図書館事務局	7
	(5) 保健体育課	8
	(6) 国体推進課	10
III	教育委員の点検・評価・意見・要望等について	11
IV	外部評価委員の点検・評価・意見・要望等について	22
	【資料】	
	教育委員・外部評価委員名簿	37
	始良市教育に関する事務の執行の状況の点検及び評価の実施規則	38
	始良市教育委員会外部評価委員会規程	39

I 教育委員会の点検・評価制度の概要等について

1 制度の概要について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）の一部改正により、平成20年度からすべての教育委員会が、「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価」を行い、その実施に当たっては、学識経験者の知見活用を図るものと規定された。

また、その結果については議会へ報告し、市民に対して公表することも規定されている。（以下「条文抜粋参照」）

○地方教育行政の組織及び運営に関する法律(抜粋)

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務(前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務(同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む)を含む)の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

2 始良市教育委員会の点検・評価の実施方針について

始良市教育委員会において、前年度に実施した事務事業の内容について、始良市の教育(教育行政要覧)の各課重点施策を基本に、評価項目を分類する。

そして、事務事業自己点検・評価シートを作成し、教育委員会事務局内部で評価を実施した後、各教育委員の点検・評価を受け、その後、教育に関し学識経験を有する5名で組織する外部評価委員会を2回開催し、点検・評価実施後に、報告書を取りまとめる。

報告書については、9月定例教育委員会での議決を経て市議会へ提出する。

また、報告書は10月以降に、始良市のホームページ等を活用して市民への公表を行うこととする。

3 評価点数結果及び各課の評価項目件数について

59 評価項目の合計評価点数は平均 4.2 点、始良市教育振興計画に基づく取組の着実な実施と、子育て基本条例に基づく社会全体の協働による子育て・人づくりのための具体的施策を展開した。

評価項目は、教育総務課 8 項目・学校教育課 12 項目・社会教育課 14 項目・図書館事務局 4 項目・保健体育課 10 項目・国体推進課 11 項目で、合計 59 項目である。

4 評価点数について

評価点数は 5 段階評価とし、以下のとおりとする。

評価	評価の基準等	目標等達成の目安
5	目標を十分に達成し、期待以上の成果が得られた。	8割～10割
4	目標を概ね達成し、ほぼ期待どおりの成果が得られた。	6割～8割
3	目標を半分以上達成し、ある程度の成果が得られた。	4割～6割
2	目標をあまり達成できず、成果が少なかった。	2割～4割
1	目標をほとんど達成できず、成果がなかった。	0割～2割

5 令和2年度の自己点検評価報告書作成スケジュール

日 程	内 容
5月25日(火)	各課へ自己点検評価シート作成依頼
6月15日(火)	教育委員へ評価依頼
7月13日(火)	定例教育委員会での外部評価委員委嘱の承認
7月21日(水)	第1回外部評価委員会の開催 (教育委員会自己点検評価結果報告及び外部評価の依頼)
8月3日～8月11日	外部評価委員から評価シート受領
8月25日(水)	第2回外部評価委員会の開催 (外部評価結果のまとめ及び自己点検報告書(案)の策定)
9月14日(火)	定例教育委員会に点検・評価結果報告書の議案提出
9月中旬	市議会第3回定例会へ点検・評価結果報告書の提出
10月	市民への公表(市ホームページに掲載)

II 教育委員会事務局の点検・評価について

1 教育総務課

『教育委員会の活性化の推進』については、定例会開催日を毎月10日前後に固定、3日前までに資料配付、補足資料の充実を図った。条例・規則議案については専門の担当者配置、規則等審査委員会で事前に審査し定例教育委員会に諮っている。

多くの研修会・行事が新型コロナウイルス感染症の感染拡大により中止となったが、実施されるものには積極的に参加した。

『適正な人事管理業務の推進』については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により多くの研修会が中止となったが、開催されるものには積極的な参加を促し職員の資質向上を図った。用務員研修も実施できなかったが、次回に向け要望調査を行った。

健康診断等は積極的な受診とストレスチェックの実施により、職員の心身の健康を図った。職員ごとに年間目標設定と期首面談、業績評価後の期末面談を実施した。会計年度任用職員の継続雇用を判断するため全員の面談を実施した。

『適正な財務事務の推進』については、事務職員研修会を4回開催。現場の質問や誤りを考慮した資料を作成し、財務会計のシステム操作・処理手順について現場にあった指導を行った。

『良好な教育環境整備の推進』については、主なものとして

- ① 老朽化した始良小校長住宅、重富中校長住宅、山田中校長住宅を解体した。また、西浦小教頭住宅の建替検討を行った。
- ② 学校施設の改修として、帖佐小学校2号棟校舎、西浦小学校校舎庇、始良小学校1号棟屋上の防水工事を実施。台風被害により、西始良小学校3号棟屋上と蒲生中学校2号棟屋上の防水工事を実施した。
- ③ 新型コロナウイルス感染症対策として、手洗器の不足する建昌小学校1号棟と帖佐小学校2号棟にレバー式の手洗器を設置した。併せて洋式トイレの不足する小・中学校のトイレ洋式化工事を実施した。9月補正での予算化のため夏休みに工事ができなかったが、土日に騒音を伴う作業をするなど工夫し年度内に工事を終了した。
- ④ コロナ禍によるタクシー会社の事業撤退により、新年度に向け蒲生地区の新たな民間スクールバスの確保を行った。
- ⑤ 新型コロナウイルス陽性者が発生した際、学校施設の消毒作業を外部委託のほか危機管理課指導のもと職員で行った。
- ⑥ 支援の必要な子どもの増加に伴い、GIGAスクール構想により不要となった帖佐小のパソコン教室を特別支援教室に改修した。

外部評価委員の8項目評価点は平均 4.7 点

□ 各事業の主な成果と課題

【成果】

- (1) 定例会の開催時期固定化により概ね委員全員の出席がなされ、事前の資料配付と補足資料の充実により、活発な協議と理解に繋がっている。
- (2) 条例・規則議案について、定例会前の規則等審査委員会により十分な検討がなされ16件の制定・改廃が行われた。併せて予算議案等8件、委員委嘱等15件、その他4件の計43件の審議が実施された。

- (3) 学校訪問により、授業状況や支援のいる子どもが増えている現状を確認できた。
- (4) 職員研修は、県自治研修センター研修 9 名、市職員研修 19 名、教育委員会研修は、全員が出席した。用務員研修は開催できなかったが、要望調査により次回の研修課題を決定した。
- (5) 職員の各種健康診断は 462 名が受診し健康に対する意識を高めた。
- (6) 業績評価により、係、個人の目標を定め業務の推進が図れた。
- (7) 会計年度任用職員全員の面談により、個々の現状把握ができ次年度に向けた適正な職員配置を行うことができた。
- (8) 事務職員研修により、円滑な財務事務の執行が行われた。備品監査において、学校から要望が出されていた備品台帳の取扱方針を決定した。
- (9) 施設整備では、老朽化の激しい西浦小教頭住宅の建替場所の候補地を決定した。
- (10) 手洗い器設置により、児童が休み時間中にスムーズな手洗いうがいが可能となった。幼稚園、小・中学校のトイレ洋式化率が 55.9%となった。
- (11) 新型コロナウイルス陽性者が発生した際、消毒作業を職員でできるようになり、迅速な対応が可能となった。
- (12) パソコン教室を 2 つの特別支援教室に改修、次年度に向けた教室確保ができた。

【課題】

- (1) コロナウイルス感染症の収束が見えない状況において、開催される研修等には感染症対策のうえ積極的に参加を促し、教育委員会主催のものは、感染症の状況に注視し対策を徹底、実施できるものは確実にやっていく必要がある。
- (2) 特認校地域の教職員住宅が老朽化しており、これからも整備していく必要がある。そのため年次的な計画をたて、改修のため補助事業採択等の予算確保が必要である。

2 学校教育課

『規範意識を養い豊かな心と健やかな体をはぐくむ教育の推進』については、学校、家庭、地域が協働して児童生徒の道徳性をはぐくむ事業の展開を図った。また、各小・中学校の生徒指導上の課題、特に不登校やいじめの問題については、カウンセリングのための人的配置、ネットワークづくり等を行い、児童生徒の学校・家庭生活の改善に努めた。

『能力を伸ばし、社会で自立する力をはぐくむ教育の推進』については、学力向上に関する各種の事業の成果として、諸学力検査結果が多くの教科で全国平均・県平均を上回った。中山教育基金を利用して平成 26 年度から開始した取組である「スーパーサイエンス総合推進事業」においては、児童生徒の科学に対する興味関心を高める事業を展開・実施することができた。また、特別支援教育の充実を図る中で、適切な就学相談、授業での指導の在り方を話し合う協議会を実施し、そこで話し合った内容を踏まえ、保護者支援、学校支援を行った。さらに、キャリア教育の推進についても協議会を開催し、その充実に努めることができた。

『児童生徒や保護者、地域に信頼される学校づくりの推進』については、管理職等の研修会や校長面談を通し、学校経営についての改善充実に努めることができた。

また、小規模校・複式教育についても研修会を行い指導法の充実に努めた。

外部評価委員の12項目評価点は平均 4.4 点

□ 各事業の主な成果と課題

【成果】

- (1)「モラリティ・インクルーブメント推進事業」で、帖佐中と始良小が実践発表を行い、保護者や地域の方々が多く参加する中で、学校、家庭、地域の三者協働による道德教育の推進について理解が深まった。同様の趣旨で、小・中・高等学校生のスピーチコンテストを含む市民向けの行事「ハートフルあいらんど」を開催した。さらに、地域ではぐくむ道德教育の一助として、「始良市心をつなぐ物語3号」及び「活用事例集」、「みんなのカレンダー」を作成してHPに公開し、好評価を得た。
- (2)「スクールカウンセラー配置事業」や「スクールソーシャルワーカー配置事業」等の活用により、不登校等の問題に対して学校と家庭・関係機関との連携が密にとられ、ケース会議等を通じ組織的な対応をするなどの細かな対応が充実してきた。保護者に対する相談活動や学校になじめない児童生徒のための一時的な居場所づくりも進み、多面的な支援が充実してきている。また、「スクランブルカウンセリング事業」においては事件・事故に対応して、児童生徒や保護者に緊急のカウンセリングを効果的に実施することができ、心のケアが図られた。
- (3)教職員向けの各種研修会では、「教職員の指導力を向上させることで学力向上を図る」という基本的な考えに基づき、多様な研修会を実施できた。児童生徒の学力については、諸学力検査結果が多く教科で全国平均・県平均を上回る等の一定の成果が出ている。
- (4)「スーパーサイエンス総合推進事業」では、リーダー養成等を意図した講座や科学への興味・関心を高めるイベントである「サイエンスあいらんど」を開催し、市内の児童生徒の科学的な見方・考え方を育てることができた。
- (5)特別支援教育の充実として、特別な支援の必要な児童生徒のいる小・中学校に特別支援教育支援員56名を配置するとともに研修会を開催することにより、適切な介助や学習支援等を行うことができた。また、市特別支援連携協議会により、各関係機関と連携を図り特別支援教育の充実が図られた。
- (6)情報教育の充実では、国の「GIGAスクール構想」により、全小・中学校の高速大容量通信ネットワークと電源キャビネット、1人1台のタブレット端末を整備することができ、ICTを活用した児童生徒の主体的な学びを推進する準備が整った。
- (7)校長研修会では、明確なビジョンを持ち職員に基本方針を浸透させるための心構え、現状分析、職員指導を、教頭研修会では、校長の経営方針に基づいた確かな職員指導をテーマに研修を深めた。成果として、それぞれの技量を高めることができ、学校の課題解決への取組や学校経営の充実に生かすことができた。

【課題】

- (1)道德教育実践校の実践発表以降の継続した取組を指導していく。
- (2)臨床心理士等の専門性を必要とする事案が増加傾向にあるため、スクランブルカウンセリングを充実させていく。

- (3) 特別支援学級が年々増加してきており、経験の少ない特別支援学級担任の更なる研修をとおしたスキルアップが必要である。
- (4) 1人1台のタブレット端末を活用した授業について、ほとんどの教職員が経験がないため、研修の機会を増やしながらか端末を活用した授業実践を積み重ね、活用を推進していく。

3 社会教育課

『社会教育の基盤づくり』については、社会教育委員の会の開催、社会教育関係職員や社会教育指導員、各種団体の指導者の研修会等への参加や育成支援に取り組んだ。

『青少年教育の充実』については、異年齢間による多様で価値ある体験活動の機会となる青少年育成事業「AIRAふるさと学寮」「AIRAふるさとチャレンジャー」等を実施した。

『家庭教育・成人教育の充実』については、家庭教育推進のためにラジオ番組の制作や家庭教育フェスティバルの開催、子育て手帳の活用啓発等の実施及び成人教育の充実を図るための女性学級(あやめ学級)や高齢者学級(ゆずり葉学級)の開設等に取り組んだ。

『生涯学習の推進』については、生涯学習推進会議の開催による市全体での生涯学習推進体制の構築や、生涯学習フェアでの基調講演など、生涯学習の推進や学びを地域づくりに生かしていこうとする機運の醸成に努めた。

『芸術文化活動の振興』については、小学生を対象とした青少年劇場や訪問演奏会及び市文化芸術祭や始良10号美術展など、市民の芸術鑑賞の機会の提供に取り組んだ。

『公民館事業の充実』については、始良公民館や各地区公民館等において生涯学習講座を開設し、学びの機会を提供した。

『指定・登録文化財の保存・活用』については、天福寺磨崖仏の災害復旧、蒲生のクスの継続的な天然記念物再生事業に取り組んだ。また「始良市誌」の基礎史料となる「始良市誌史料九」及び文化財解説板の修繕や広報活動等を適宜実施した。

『埋蔵文化財の保存・活用』については、県の圃場整備事業に伴う住吉地区の前田遺跡発掘調査により判明した縄文時代中期のドングリ貯蔵穴群の発掘調査及び出土品整理作業を令和2年度も継続して実施した。

『郷土芸能の保存・育成』については、保存会と連携協働し、後継者育成・活動支援を目的とした補助金の交付を行った。

『施設の充実』については、公民館をはじめとする社会教育施設において、安定的な運営が図られるよう、適切な感染防止対策を講じながら、施設設備の管理運営に取り組んだ。

外部評価委員の14項目評価点は平均 4.3 点

□各事業の主な成果と課題

【成果】

コロナ禍においても、学びの機会を可能な限り継続・提供させるべく、開催時期・実施回数の変更や人数制限を行う等、感染症対策を講じながら、各事業を実施した。

- (1) 青少年育成事業では、「AIRAふるさと学寮」「AIRAふるさとチャレンジャー」等、青少年の自主性や協調性、社会性を培う機会の提供に努め、個々の資質向上やリーダー育成につなげることができた。成人式は、午前と午後の二部制にすることで開催することができた。地域学校協働活動SSVC+事業は、コーディネーターや統括コーディネーター・家庭教育サポーターを各小中学校区に配置し、情報共有を図りながら、学校を核とした地域づくりを推進する基盤づくりに取り組んだ。
- (2) 家庭教育推進事業は、国・県の委託事業「みんなで支える家庭教育推進事業」に取り組み、アウトリーチ型の支援として家庭教育サポーターを派遣する「子育てサロン」は、小中学校・公立幼稚園の家庭教育学級で実施し、好評を得た。
- (3) 生涯学習の推進は、生涯学習推進計画を策定し、生涯学習推進会議及び市生涯学習フェアの開催により、市全体で生涯学習を推進する体制の構築に取り組んだ。
- (4) 芸術文化活動では、市文化芸術祭でプロの演奏「みやまおとどけコンサート」や読み聞かせを企画し、多様性のある芸術祭を提供した。児童生徒に対する芸術鑑賞の機会の提供や、始良10号美術展の開催、市少年少女合唱団の育成等、芸術文化活動の振興・充実に努めた。
- (5) 文化財の保護と活用では、蒲生のクスの天然記念物再生事業に取り組み、樹勢回復や根系の保護を継続した。市内の多くの文化財の環境整備に努めるとともに、学校への出前講座や史跡めぐりの実施、歴史民俗資料館での特別展や加治木郷土館でのテーマ展示、ふるさと歴史講座の実施など、郷土教育の充実と施設の活用に努めた。
- (6) 社会教育施設では、施設・設備の維持保全に努めながら、施設の特徴を生かした事業や講座を開設し、安定した施設の運営が図られた。

【課題】

- (1) リーダー育成の観点から、青少年育成事業参加者をジュニア・リーダークラブの加入に導くための効果的な方法を検討する。
- (2) 家庭教育推進に関し、学校や地域については徐々に理解が進みつつあるが、今後は事業所との連携の方策を探っていく。
- (3) 生涯学習の推進について、引き続き全庁体制で進めるとともに、生涯学習講座においても、市民のニーズに合った新たな講座開設のための情報収集に努めることとする。
- (4) 史跡の整備・活用を進めるとともに、埋蔵文化財出土品をはじめとする文化財の適切な保管環境を整備する必要がある。

4 図書館事務局

『図書館のサービス業務と読書活動の充実』については、図書館サービス業務の充実として、幅広い図書館資料の収集及び移動図書館車、地区公民館図書室の利用促進に努めた。また、定期的な親子映画会や水曜名画座、各種講座の開催など、図書館利用につながる事業を行った。

読書活動の充実では、子ども読書活動推進事業で学校給食と本をコラボさせた「ものがたりレシピをいただきます」事業を実施し、児童生徒が読書に関心をよせる機会を提供した。また乳児の3か月児健診の時期に合わせ、おすすめ本のリストや読み聞かせの

案内と一緒に絵本をプレゼントするブックスタート事業や出前読み聞かせなどを行った。

『**図書館ネットワークの充実**』については、県立図書館、県内の公立図書館との相互貸借や鹿児島連携中枢都市圏による広域利用などネットワークを活かした幅広い図書館サービスに努めた。また市内図書館・図書室間の配送業務の安定化やWebサービス利用促進、ホームページの更新による広報を行い、利用者へのサービス向上に努めた。

外部評価委員の4項目評価点は平均 4.1 点

□ 各事業の主な成果と課題

【成果】

(1) 「ものがたりレシピをいただきます」や、出前読み聞かせ等、学校や関係課と連携し児童生徒への読書活動推進事業を実施することができた。幼児期からの本に親しむ環境づくりとしてブックスタートやおはなし会を行い、図書館に足を運んでもらうきっかけや、心地よい場の提供として定期的な映画会の実施、図書館利用につながる事業を展開した。

また、装丁や読み聞かせ等のボランティア団体との連携した図書館サービスの提供を行った。

(2) 各図書館（室）間において、返却資料の配送や予約資料の受け渡し業務を円滑に実施した。また図書館システムの安定稼働、セキュリティの維持・向上を図りながら、Webサービスの利用案内やホームページの更新等、利用者サービスの向上に努めた。

【課題】

(1) ボランティア団体は、会員の減少や高齢化が課題であり、体制維持のための育成支援の方策を探る必要がある。

(2) 地区公民館図書室については、資料の定期的な入れ替えを行い、蔵書の全体的な更新を行い、利用促進のPRをしていく必要がある。

5 保健体育課

『**生涯スポーツの推進**』については、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い各種スポーツイベントが中止された中、生涯スポーツ市民講座、校区対抗スポーツ大会を行った。また、市スポーツ推進委員の資質向上と活動内容の充実を図るためオンライン研修を実施した。

『**競技スポーツ、スポーツ環境整備の促進**』については、体育協会等の団体に補助金を交付し、組織の強化と競技力の向上を図るとともに、全国大会等へ出場する個人や団体に対しては奨励金を交付するなど、その活動の支援を行った。

市内の各体育施設の整備として、新型コロナウイルス感染症対策の資器材を導入し、安心・安全にスポーツ活動を行うための環境整備に取り組んだ。

『**体力・運動能力の向上**』については、運動に興味や関心を持ち意欲的に運動に取り組む児童生徒の育成を目的とした体育主任研修会の開催や、市内全小・中学校で実施した「体力アップ！チャレンジかごしま」などに取り組んだ。

また、体育連携推進事業では、陸上競技について指導者研修会、中高生を対象にした実技指導講習会を実施し競技力と指導者のスキルの向上を図った。

『健康教育の充実』については、学校保健安全法に基づいて、児童生徒及び教職員の健診や就学児健診を実施し疾病対策に取り組んだ。特に新型コロナウイルス感染症対策について、学校における濃厚接触者等への対応マニュアルの作成や国の補助金等を活用し消毒液、空気清浄機等を購入し感染症対策の充実を図った。

児童生徒の安全については、「始良っ子見守り隊」やスクールガードリーダー・通学路安全アドバイザーによる登下校時の指導や通学路合同点検を実施した。

『食育の推進』については、安全で安心な学校給食の提供のため、調理従事者の健康管理や厨房機器・食器類などの適正な使用による衛生的な環境の保持に努めたほか、調理従事者のスキルアップを目的とした研修会を開催した。

外部評価委員の10項目評価点は平均 4.3 点

□各事業の主な成果と課題

【成果】

- (1) 生涯スポーツ市民講座を実施し21講座、延べ4,331人の参加があり市民の体力づくり、健康増進に寄与した。
- (2) 生涯スポーツ推進について、中心的役割を担うスポーツ推進委員に対して、新たな試みとしてオンライン講座を実施したことにより、スポーツ推進委員の資質の向上が図られた。
- (3) 始良市総合運動公園の天然芝グラウンドを整備したことにより、女子サッカー「なでしこジャパン候補」による合宿が行われ、施設の有効利用、知名度の向上が図られた。
- (4) 「体力アップ！チャレンジかごしま」へ市内全小・中学校で取組を行った。県のベスト10に小学校16クラス、中学校2クラスがランクインし、本市からは始良小学校が特別賞、松原なぎさ小学校が学校賞を受賞した。
- (5) 学校における新型コロナウイルス感染症対策については、濃厚接触者等への対応マニュアルの作成や国の補助金等を活用した消毒液、空気清浄機等の購入を推進し、感染症対策の充実を図ることができた。
- (6) 空調設備が未設置だったすべての自校方式給食室に厨房用パッケージエアコンを設置し、調理場内の高温・多湿の状況の改善が図られた。
- (7) 学校給食衛生管理基準を満たしていない7校の自校方式給食室と加治木学校給食センターを統合した、新たな学校給食施設の整備に係る基本方針を策定した。

【課題】

- (1) コロナ禍におけるスポーツ・レクリエーションイベント等については、事業規模等を含めて、新型コロナウイルス感染症対策を講じて実施し、組織の充実や競技力の向上が図られるよう支援の必要がある。また、子どもたちのスポーツ活動の制限や自粛、ストレス解消への対策として、体力の強化や精神的なケアなど魅力ある事業を計画・実施することが必要である。
- (2) 新たな学校給食施設の整備に係る基本方針を策定したことから、今後計画的に予算計上できるように市長部局と協議し、早期着手を目指す必要がある。

6 国体推進課

国体の実施延期に伴い、臨時総会を開催し延期にともなう会則改正や補正予算の審議・議決及び2023年大会の概要報告を行った。

国において会期・競技会場などの詳細が決定せず、また新型コロナウイルス感染症の影響により今後の開催方針や各種計画なども三重国体等での情報収集が必要となることから、専門委員会の開催は見送った。

新型コロナウイルス感染症の影響により規模が縮小された体育大会や運動会であったが、これまでで最多の国体ダンスへの取組が行われた。

国体の会場整備として始良総合運動公園体育館の空調施設及び蒲生体育館駐車場の整備を行った。

外部評価委員の11項目評価点は平均 3.6 点

□各事業の主な成果と課題

【成果】

- (1) 2023年へ開催延期にともなう経費に対する県補助金を活用し、主に2023年大会をPRするグッズや周知看板等を改修し、併せて鹿児島レブナイズの公式戦や成人式等の市イベントでのPR活動により2023年の国体に向けて機運醸成が図られた。
- (2) 識別服飾調達として、競技役員、補助員、係員等が着用する服飾調達を行い、国体の開催に備えることができた。
- (3) 大会施設基準に基づき競技会場の整備として始良市総合運動公園体育館空調整備及び蒲生体育館駐車場整備を行い、利用者の利便性の向上に寄与した。

【課題】

企業協賛については、コロナ禍による地域経済の減退もあり、現時点では積極的な取組が困難であるが、コロナ禍による地域経済の状況などを判断しながら引き続き市内の協力企業へ働きかけていきたい。

新型コロナウイルス感染症による、観戦者制限、配宿計画などの各種計画の見直しを行うとともに、新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインの策定、感染症対策に応じた医療救護体制の構築等を行う必要がある。

Ⅲ 教育委員の点検・評価・意見・要望等について

教育総務課関係

1. 教育委員会の活性化の推進

＜定例会教育委員会、臨時教育委員会の開催状況及び総合教育会議の対応＞

- ① 定例会、臨時会ともに適切に開催された。(同コメント3件)
- ② 総合教育会議前に勉強会を実施し市長との協議が深められた。

＜議案の審議状況＞

- ① 議題についての補足説明資料が配付されるなどして、内容が分かりやすく、質問にも丁寧に答えていただいた。
- ② 事務局の資料等の事前準備がしっかりとされており、各議案について分かりやすく説明され質問にも適宜回答があり十分審議されている。(同コメント2件)

＜事務局との連携＞

- ① 会議の3日前までには資料が届いており、事前に十分目を通し検討することができた。事務局からの適時適切な連絡が有り難い。(同コメント2件)
- ② コロナ禍の中、多くの研修が中止となったことはやむを得ない。今後、状況が好転すれば、積極的に参加したい。
- ③ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大によりほとんどの会議や研修会が中止、また書面会議となり研鑽を積むことができなかつた。とても残念であった。しかし、定例会後の委員会研修会などで遺跡や施設視察をすることができ、市内の状況を確認することができた。

＜教育委員の研修＞

- ① コロナ禍の中、多くの研修会が中止または書面会議となったが、できるところでの研修会には今後も積極的に参加し資質向上に努めたい。

＜教育委員の活動状況＞

- ① 学校訪問は予定通り実施され、実状の把握や課題解決に向けた取組について把握することができた。今後も積極的に参加したい。(同コメント2件)
- ② 学校訪問や陸上記録会等に参加した。直接見聞きできる機会は大変貴重であり、現状把握が出来る。今後も積極的に参加したい。

2. 適正な人事管理業務の推進

＜職員の資質向上と健康管理の保持＞

- ① 職員の健康診断や人間ドック等、健康管理面、ストレスチェックなどしっかり実施されている。(同コメント3件)
- ② 新型コロナウイルス感染拡大防止のために多くの研修が中止になったことは残念であるが、来年に期待したい。
- ③ 新型コロナウイルス感染症への各種対策も適切に行われている。

3. 適正な財務事務の推進

＜財務事務の効率的な運営、適正な予算の編成及び執行＞

- ① 事務職員研修会が計画的に実施されているとともに、適正な予算執行がなされている。(同コメント2件)

- ② 毎年の学校事務職員の研修が実務研修も含めて行われており、結果適正な予算執行に繋がっている。

4. 良好な教育環境の整備及び推進

＜安全・安心な学校づくりと教育施設整備状況＞

- ① 計画的、臨時的、コロナ対策を含め多くの整備事業がなされた。
- ② 新型コロナウイルス感染症対策等の事業について適切に行われていた。また、老朽化の進んでいる校舎・園舎の修繕も計画的に進められている。
- ③ 各施設の老朽化に伴う対応に加えて、新型コロナウイルス感染症関連の緊急的な対応にご苦労された事と思う。それぞれに応じた的確な対処により良好な教育環境が整えられている。

学校教育課関係

1. 規範意識を養い豊かな心と健やかな体をはぐくむ教育の推進

＜豊かな情操、感性を育てる道德教育の充実＞

- ① モラリティ・インクルーブメント実践推進校の発表会では、多くの地域の方が学校に協力し、学校と一緒に子どもたちを育てていることが分かった。
- ② モラリティ・インクルーブメント推進事業は、今後も続けてほしい大切な取組である。
- ③ 学校・家庭・地域の三者協働による道德教育の取組の継続は素晴らしいものである。継続とともにその取組が始良市で学ぶ子どもたちの成長の根っことなる事を期待する。
- ④ 毎年行われている「ことばのいずみコンクール」では、児童生徒の意欲的な発表がなされている。今後も続けてほしい。

＜児童生徒の心に届く生徒指導の充実＞

- ① スクールカウンセラー配置事業、スクールソーシャルワーカー配置事業、スクーリングサポート事業（適応指導教室）、スクランブルカウンセリング事業の4つの事業が、それぞれ成果を上げている。これからも様々な課題に効果を発揮していただきたい。
- ② 県事業のスクールカウンセラー配置の他に市独自のスクールカウンセラー配置を行えている効果はとても大きいと感じる。悩みを抱える児童生徒の相談はもちろん保護者や教諭等までの相談体制のカバー力は大変心強い。
- ③ あいびあとの連携による総合的な支援を今後も続けてほしい。
- ④ 不登校など様々な問題に対して多角的な対応がなされている。繊細な動きが求められる大切な事業である。
- ⑤ 適応指導教室通室者の中3生徒の全員が高等学校入学を果たされたことを高く評価する。今後も不登校問題について支援を続けてほしい。

＜人権教育及び体験活動や読書活動の充実＞

- ① 集団宿泊学習や合同音楽会は色々工夫し、ほぼ実施できたことはよかった。
- ② 人権教育、集団宿泊学習、小中合同音楽会、各種作品コンクール応募など子どもたちの成長に重要なので、今後も充実した取組を続けてほしい。
- ③ 全てにおいてコロナ禍でも工夫を図り実施されていた。

- ④ コロナ禍で各活動に制限がかかる中、工夫を凝らしつつ出来る形で活動が実施された事は有り難い。すべてが大切な学びである。今後も継続してほしい。

<幼児教育の充実>

- ① 幼・保と小の接続がスムーズにいくためにも、色々な研修会や学習会は大切である。これからも充実を図ってほしい。
- ② 幼・保・小連携もこれまで通り続けて、小学校への接続が円滑に進められることを期待している。
- ③ 幼児教育の充実に向けて、各研修会や協議が行われた。次年度以降での研修の深まりも示されている。小学校への円滑な接続に期待したい。

2. 能力を伸ばし、社会で自立する力をはぐくむ教育の推進

<「確かな学力」の定着>

- ① 学力については、確実に成果を出しており、様々な取組の効果が出ている。
- ② 学力は学校でばらつきがあるが、良い成績を出している学校の取組を市内各学校で共有できる仕組みを作れないだろうか？
- ③ 各学校で学力向上に向けた取組が行われている。また、各中学校ブロックの共通実践事項の取組により成果が出ていて大いに評価できる。
- ④ 各学校での様々な分析や取組・研究が学力向上に確実に反映されている。令和3年度からGIGAスクール構想が本格的に始まったが、クラス間の使用頻度に大きな格差が生じないように、タブレットの効果的活用の研修も非常に大切であると感じる。

<理数・外国語教育の充実>

- ① 理数、外国語教育充実のために様々な事業が展開されている。学校訪問の際に目にすることも多い。学力向上に大きな効果を上げている。
- ② 感染症対策も徹底しながら、サイエンスリーダー養成講座・「サイエンスあいらんど」も実施されたことは大いに評価できる。今後も続けてほしい。
- ③ 児童生徒と共に教職員にも理数・外国語についての大きな学びの場が提供されている。今後の更なる伸びに期待したい。

<特別支援教育や情報教育の充実の推進>

- ① 特別な支援が必要な子どもが増えるにつれ、特別支援学級や支援員も増している。今後ともしっかりした対応を続けてほしい。
- ② 特別支援教育は年々充実してきている。支援員の数も増加しており、しっかりとした対応がなされている。教職員・支援員・保護者それぞれが連携を取りながらより良い支援をお願いしたい。
- ③ より質の高い支援を行うための支援員対象研修会が実施され、即現場に反映できる内容であったとの声が聞かれたことは大変喜ばしいことである。
- ④ 支援員のための支援や、悩みのある保護者のための支援策がいろいろと考えられている。当事者への的確なサポート力の向上に期待したい。
- ⑤ ICT機器を使った授業において学校間の差がないように今後実践研修を進めてほしい。

<進路指導・キャリア教育の充実>

- ① 職場見学や体験学習を受け入れてくれる事業所に感謝するとともに、本事業が更に充実することを願っている。

- ② コロナ禍での対策もしっかりなされている。
- ③ コロナ禍の中、昨年と同数の事業所がキャリア教育に協力して頂いたことに深く感謝したい。(同コメント2件)
- ④ 職場体験学習の代替として職業講話等実施できた事は大変意義深い。

3. 児童生徒や保護者、地域社会に信頼される学校づくりの推進

<体験活動や郷土教育の充実>

- ① どの学校でも、特色ある教育の中で、地域と結びつき、地域の良さを生かした活動を取り入れている。
- ② 学校ごとにそれぞれ工夫している。今後も取り組んでほしい活動である。
- ③ 各学校において特色ある郷土教育が実施されている。自分が住んでいる地域の良さを再発見する良い機会である。

<魅力ある学校づくりの推進>

- ① どの学校も工夫したランドデザインができており、職員や地域の方にも経営方針が分かりやすい。
- ② 各学校の特色が具体的で分かりやすい。
- ③ 目標とする学校の姿がランドデザインに分かりやすく示されている。学校・家庭・地域が志を一つにして確かな歩みを進めていけるよう期待したい。

<学校運営の充実及び教職員の資質向上>

- ① 管理職研修会では全体に、学校訪問では個別に適切な指導を行っている。
- ② 学校訪問では、各学校の特色や課題が分かり、課題解決策についても話し合われている。
- ③ 学校訪問は各学校及び園の現状を直接見聞きできる良い機会である。授業参観等を通して実態に応じた適切な指導・助言が行われている。

<小規模校・複式教育の充実>

- ① 小規模校の良さを生かした特色ある教育活動がそれぞれの学校で展開されている。
- ② 小規模校の良さや特色などが理解されて、特認校へ通う児童が増加している。もっと良さをアピールできる場が必要である。
- ③ 小規模校ならではのきめ細やかな対応、そして特色ある活動を紹介する機会を多く持ち、特認校制度をさらに周知させたい。昨年度から7名増は高く評価できる。

社会教育課関係

【社会教育関係】

1. 社会教育の基盤づくり

<関係機関との協力体制の強化及び職員の資質向上>

- ① 社会教育全般だけでなく、研究テーマを設け、家庭教育支援の在り方についても協議されている。
- ② 本市の抱える問題解決に向けて委員会で活発な議論がなされている。
- ③ 社会教育委員の会では、研究テーマに基づきそれぞれの立場で多角的な意見が出されている。
- ④ コロナ禍の中、計画的に研修に参加できたことは評価できる。

＜社会教育関係団体との連携強化及びリーダーの育成＞

- ① 社会教育関係団体は大切なものであり、これからも指導、支援を続けてほしい。
- ② コロナ禍における活動はいろいろと制限がかかり大変な事と思われるが、引き続き事務局の適宜適切な指導助言をお願いしたい。
- ③ 市民への身近な窓口であるホームページの更新がタイムリーに行われており評価できる。
- ④ 市報の内容は充実している。今後も分かりやすい内容で見やすい情報発信をお願いしたい。

2. 青少年教育の充実

＜生きる力を備えた青少年の育成＞

- ① コロナ禍の中、事業を実施するかどうかの判断は難しかったと思う。成人式を延期した自治体もある中、本市は対策を講じて実施したが、結果的にはよかったと考える。
- ② コロナ禍において感染症対策を講じながら7割の事業を実施されたことは、評価できる。成人式に関しても2部制にするなど実施することができてよかったと思う。
- ③ コロナ禍において各行事の開催については大変なご苦労があった事と思う。出来る限りの対策を講じこの様に各種活動が出来た事は高く評価する。未来を担う青少年の活動にはこれからも力を入れていただきたい。
- ④ ジュニア・リーダークラブの活動の広報について取り組んでほしい。

3. 家庭教育・成人教育の充実

＜家庭教育の充実＞

- ① 子育て手帳の改定・発行は、子育て世代にとって、大いに役立つものと思う。
- ② 家庭教育推進事業では、ラジオ番組をYouTubeでの視聴など環境整備に積極的に取り組まれている。
- ③ 現代に即した情報の提供がなされている。「子育て」が「孤育て」と表現される現代だからこそ行政のバックアップは必要不可欠である。実情に即した支援を引き続きお願いしたい。
- ④ 子育て手帳の改訂・発行など積極的に行われた。活用の仕方について広く浸透させてほしい。

＜成人教育の充実＞

- ① 女性や高齢者学級では毎年学習内容を工夫している。
- ② コロナ禍にあってもそれぞれの学級が適切に行われている。
- ③ 開催時期の調整を行いつつも両学級が例年通り開催されたことをうれしく思う。参加しやすい学級づくりをこれからもお願いしたい。
- ④ 各学級の学習で人権教育を必ず行っている。これからも継続していただきたい。

4. 社会教育施設の充実と利用促進

＜社会教育施設の管理・運営と利用促進＞

- ① コロナ禍で仕方がないことではあるが、すべての施設で昨年より利用者数が下回

った。しかし半数以下のところはなかった。

- ② 全ての施設において、今後も利用者への周知をお願いしたい。
- ③ 各施設とも新型コロナウイルス感染症の影響で利用者数が昨年度と比べて減少している。その中でも新規事業を行うなど、利用増に向けて各施設工夫がみられる。
- ④ 棕鳩十文学記念館において研修や活性化事業等により、館内の整備や読みきかせ会の実施など来館者増対策が行われたことなど評価できる。
- ⑤ それぞれの施設でコロナ禍において工夫し取り組まれている。

【生涯学習関係】

1. 生涯学習の推進

＜生涯学習推進体制の整備＞

- ① 人数制限や感染防止策など工夫を重ね、生涯学習フェアが実施できてよかった。
- ② 毎年生涯学習フェアの講師やプログラム内容が工夫されている。
- ③ 新型コロナウイルス感染症対策を講じつつ今年もフェアが開催できて良かった。活動事例発表や生涯学習展示等もあり多くの方に見ていただきたい。

2. 芸術文化活動の振興

＜芸術文化鑑賞機会の提供による文化意識の高揚＞

- ① すべての事業が開催されてよかった。
- ② 芸術に触れる機会をこれからも続けてほしい。市立少年少女合唱団は、コロナ禍の中新たな経験ができてよかった。団員の減少が気になるので引き続き団員の確保をお願いしたい。
- ③ 子どもたちが近距離で直接芸術に触れる機会は大変貴重である。今後も続けてほしい。
- ④ 市立少年少女合唱団の活動を応援している。発表の場が増えたことは団員にとっても大きな刺激となるであろう。合唱団のPRを行い団員増加につないでほしい。

3. 公民館施設の充実

＜施設環境の整備＞

- ① 駐車場整備後は見た目も良くなり、空調機修繕後は居心地が良くなった。今後とも計画的な整備をお願いしたい。
- ② 適切に行われている。
- ③ 避難所にも使われる公民館である。安全に使用できる様施設の維持管理に努めていただきたい。

4. 公民館事業の充実

＜関係機関との協力体制の強化、生涯学習講座の充実、公民館利用の拡充＞

- ① 前年度より減少したとはいえ、公民館講座や利用者の数を見ると学習意欲のある市民が多いと思う。
- ② 適切に行われている。
- ③ 公民館講座に市民の要望が反映されている。市民目線の公民館運営を今後もお願いしたい。

[文化財関係]

1. 指定文化財登録文化財の保存・活用

＜文化財の管理・保存・整備＞

- ① 蒲生の大楠の樹勢が回復傾向にあり喜ばしい。
- ② 審議会において史跡の調査・検討を行い、文化財指定、適正な保護と補修が行われている。総合的な学習や出前講座など学校教育との連携をさらに進めてほしい。
- ③ 始良市の歴史を後世に残していく為の大切な事業である。計画的に取組ができており高く評価したい。

2. 埋蔵文化財の保存・活用

＜埋蔵文化財の保護と開発事業との調整＞

- ① 前田遺跡では貴重な埋蔵物が発見された。本市では今後も開発が進み確認・発掘ともに増えると思われる。今後も対応をお願いしたい。
- ② 埋蔵文化財の保護・管理など適切に行われている。
- ③ 前田遺跡追加発掘調査においては貴重な出土品が見つかり、また各種開発行為に伴う複数の確認調査を行う等、高く評価できる。
- ④ 出土品の保存・管理については数も多く大変かと思うが市の大きな財産である。適切な管理をお願いしたい。

3. 郷土芸能の保存・育成

＜郷土芸能の振興＞

- ① 太鼓踊りの公開の大部分が中止になったことは残念だが、次年度に期待したい。
- ② コロナ禍の中、中止を余儀なくされたが、今後の保存伝承活動に向けて衣装や道具等を整備できたことは評価できる。
- ③ 太鼓踊り公開が中止になったことはやむを得ないとは言え残念であった。郷土伝統芸能の火が消えないように行政による活動支援を引き続きお願いしたい。

4. 施設の充実

＜施設の運営＞

- ① 特別展や企画展などこれからも工夫を続けて欲しい。
- ② 施設運営が適切に行われている。
- ③ コロナ禍の中でも適切な感染防止対策を講じつつ、様々な企画や講座が開かれており評価できる。リピーターの数も多いようであるが、更に新規来館者増につながるような広報活動もお願いしたい。
- ④ 講座を受講後、2名の新規歴史ボランティアガイドが誕生されたことは喜ばしいことである。

図書館事務局関係

1. 図書館のサービス業務と読書活動の充実

＜図書館サービス業務の充実＞

- ① 密を避けながら、多くの利用があったことは、図書館の努力と市民の読書意欲の表れだと思う。
- ② 臨時休館もある中、移動図書館車、地区公民館図書室の利用が伸びたことを今後

の利用促進に生かしていただきたい。

- ③ 新型コロナウイルス感染症対策に努めつつ、最大の注意を払いながら各行事を行っていただけた事は大変有難い。また、コロナ禍の中、移動図書館車等の利用が前年より伸びたという事は嬉しい成果である。
- ④ 雑誌スポンサー制度を事業者の方々に広く知っていただくための更なる手だてが必要である。
- ⑤ 図書館業務は適切に行われている。

＜読書活動の充実＞

- ① 新しい移動図書館車はリフト式の階段がつくなど利便性が向上している。
- ② コロナ禍において例年通りにはできないことが多かったようだが、その都度開催・実施を形を変えて取り組んだことを評価する。
- ③ 新型コロナ関連で通常通り行えなかった事業については代替のものでカバーするなど動きを止めなかったことを評価する。また子ども向け、中高生向けの図書館便りの新規発行なども始められており今後期待できる。
- ④ 図書館ボランティアの方々の支えは大きな力となっている。感謝しています。
- ⑤ ボランティアの方々のご協力が図書館運営の要になっていることに感謝したい。

＜視聴覚ライブラリーの充実＞

- ① 機材・教材の団体利用はどの様な状況だろうか。ホームページの中で視聴覚ライブラリーの教材等の検索ができるようになると良い。

2. 始良市図書館ネットワークの充実

＜図書館システムの有効活用＞

- ① ウェブサービスなどを利用する市民が増えてきている。市広報紙でのいろんな案内が市民に浸透していると考ええる。
- ② 時代に即したサービスが提供されている。登録者数の増加を期待している。
- ③ ウェブサービスによる利用は今後の図書館運営に大きく影響してくると思われる。益々の利用増に向けて便利機能の広報・周知をお願いしたい。

保健体育課関係

【スポーツ振興関係】

1. 生涯スポーツの推進

＜生涯スポーツの充実、スポーツイベント等の円滑な運営＞

- ① いろんな事業が中止になったことは、やむを得ないことである。次年度に向けて工夫を重ねていただきたい。
- ② コロナ禍の中、感染症対策を徹底し、生涯スポーツ講座が実施されたことはとても評価できる。
- ③ コロナ禍において、密が心配されるスポーツ・レクリエーションイベント等の開催是非については苦渋の選択であった事と思われる。今後も感染症対策を講じつつ市民の体力の強化や精神的なケアに繋がる事業の計画・実施を期待する。

＜指導体制の整備・充実＞

- ① コロナ禍においても、感染対策を講じて資質向上に努めた。
- ② 定例会にオンライン研修を取り入れたことによって、大変実り多い研修会になったことと思われる。(同コメント2件)

2. 競技スポーツ、スポーツ環境整備の推進

＜スポーツ団体等の育成・充実、スポーツ施設設備の整備・促進＞

- ① スポーツ合宿では、コロナ禍で一般観戦不可ではあったが、女子サッカーなどでシージャパン候補代表合宿の場として選ばれたことは、一流の施設として認められたことであり喜ばしい。これが大きな実績となり合宿誘致アピールの更なる後押しになると思われる。今後に期待できる。(同コメント3件)
- ② 全国大会等の出場奨励金は競技者にとって大きな支援、そして力となる。継続的な支援をお願いしたい。

【学校体育保健関係】

1. 体力・運動能力の向上

＜学校体育の充実＞

- ① 新体力テストの結果が少しでも向上することを期待したい。運動が嫌いな子どもを少なくすることが大切である。
- ② 各学校で課題解決のために授業での取組をそれぞれ行っている。また、コロナ禍で行う運動など工夫・充実した研修会が実施されていた。今後も続けてほしい。
- ③ 体力テストの結果等から各学校では体力向上に向けて取組をされている。研修会にも積極的に参加して授業の中で還元していただきたい。

＜教科外体育の充実＞

- ① 一流の選手の話や実技が直に聞いて見ることがある場があることがとてもいい。子どもたちは技術だけでなくモチベーションも向上していくものと思われる。
- ② 市内全小・中学校で「体力アップ！チャレンジかごしま」に継続的に取り組み、特別賞・学校賞を受賞したことは大変喜ばしく、評価できる。今後も続けてほしい。(同コメント2件)

2. 健康教育の充実

＜学校保健の充実＞

- ① 健康診断や就学時健診が適切に実施されており、子どもたちの健康管理がしっかりとされている。
- ② 新型コロナウイルス感染症に関しては現在においてできる限りの対策をとっていただいている。今後も学校保健計画に基づき、健康診断や検診等きめ細やかな対応をお願いしたい。(同コメント2件)

＜学校安全の充実＞

- ① 赤旗や見守り隊は視覚的にも目立つので、危険や不審者の防止にも役立っている。
- ② 始良っ子見守り隊の方々をはじめ、たくさんの方々に登下校の見守りにとても感謝している。また不審者情報の事案も多いが、学校・スクールガード・リーダーとの連携など適切に行われている。
- ③ 始良っ子見守り隊・スクールガードリーダー・安全アドバイザーの方々と学校、行政の連携により始良市の子どもたちの登下校時の安全が守られている。大変な難しいことであり大きく評価する。

【学校給食関係】

1. 食育の推進

＜食に関する指導の充実＞

- ① 今後とも食に関する指導が更に充実するようお願いしたい。
- ② 食育推進校の指定や調理員のスキルアップ研修や栄養教諭による食に関する指導の実施、食育講演会など適切に行われており評価する。(同コメント2件)

＜安全・安心な学校給食の提供＞

- ① 献立に様々な工夫がなされ、子どもたちも喜んでいる。今後も安全でおいしい給食が提供できるよう努めていただきたい。
- ② 安心・安全で楽しみな学校給食のための委員会や献立検討会・衛生管理・郷土料理やバイキングの献立作成など適切に行われている。
- ③ 栄養教諭そして調理員の方々の徹底した衛生管理により食中毒関連の事案が出なかったことを高く評価する。

＜施設の充実＞

- ① 新たな学校給食施設の整備方針が策定されたことの意義は大きい。これからの大いに期待する。
- ② 空調設備を設置できたことで衛生的にも調理員の体調管理面にも改善できたことを評価する。
- ③ 調理機器の計画的更新が行われており調理作業の効率化が図られている。また、未設置であった自校方式給食室にパッケージエアコンを設置できたことは衛生面とともに調理従事者の体調管理の面からも大変評価できる。
- ④ 新たな学校給食施設の整備についても、衛生の面からも早急な対処が必要であると感じる。

国体推進課関係

1. 国民体育大会、全国障害者スポーツ大会の実施

＜大会実施に向けた取組＞

- ① これまでしっかりと準備してきたことを2023年に生かしていただきたい。
- ② 適切に行われている。
- ③ 新型コロナウイルス感染症によって変更を余儀なくされその対応に大変だったことと思う。企業協賛についても厳しいところであると思うが引き続き働きかけをお願いします。

＜広報活動＞

- ① 2020年の開催は中止になったが、手際よく2023年開催となったことのPRが始められた。
- ② 国体の延期により開催機運は下がったが、2023年大会のグッズやPR看板の設置などの成果を評価する。機運の再醸成を期待する。
- ③ 徐々に2023年大会へ向けての動きが活発化してきている。開催まで時間をもらえたことを前向きに捉え今後の開催機運を再醸成していただきたい。

＜市民運動＞

- ① 国体の取組がほとんど中止になる中、小・中学校の体育大会や運動会で国体ダンスへの取組が行われたことを評価する。2023年大会に向けて課題に取り組んでほしい。

- ② 運動会・体育大会で、これまで最多の国体ダンスの演舞が行われたことは喜ばしいことである。

<本大会>

- ① 既に調達した物品等については、2023年までしっかり管理・保管していただきたい。
- ② 本大会に向けた様々な準備が適切に行われている。
- ③ 2023年大会に向けて十分な準備を整えられるよう、先催県や類似大会での学びを大事にしていきたい。

<デモンストレーションスポーツ>

- ① 競技団体とは、これから連携を続け2023年に向けて準備をしていただきたい。
- ② 次期開催に向けて適切に行われることを期待する。
- ③ 開催直前の中止は残念であったが、これまでの入念な準備が2023年大会に活かされることを楽しみにしている。

<障害者スポーツ大会>

- ① 障害者スポーツ大会に向けた様々な準備が適切に行われている。
- ② 今後も県・競技団体との円滑な連絡調整をお願いします。

<宿泊衛生>

- ① 関係機関との調整が現在はなかなか難しいと思われるができるところからお願いしたい。

<輸送・交通>

- ① 適切に行われている。課題を克服し、本大会に臨んでほしい。
- ② 【課題】にみられる通り多くの見直し・精査が出てくる。

<炬火リレー>

- ① 適切に行われている。炬火リレーでの児童生徒の安全確保をお願いしたい。
- ② 県との入念な調整をお願いしたい。8月中旬の実施時期は熱中症の心配も重なる。

<行幸啓等>

- ① 2023年は、現在の計画がそのまま生かされることを期待する。
- ② 適切に行われている。万全を期して対応に当たってほしい。
- ③ いろいろと課題が多いようである。関係機関との密な連絡調整が必要である。

<競技会場の施設整備>

- ① 空調施設や駐車場が整備されたことはよかった。残りの事業についても計画的に実施されたい。
- ② 適切に行われている。体育館の空調施設が、避難所開設の際に利用されたことはよかったと思う。
- ③ 総合運動公園空調整備、蒲生体育館駐車場整備については思いがけず他の用途でも成果を発揮でき、予算をかけて行ったことが活かされ良かったのではと思う。

IV 外部評価委員の点検・評価・意見・要望等について

教育総務課関係

1. 教育委員会の活性化の推進

＜定例教育委員会、臨時教育委員会の開催状況及び総合教育会議の対応＞

- ① 総合教育会議の議題「児童虐待への対応」は、時機を得たものである。
- ② 定例会は、臨時会ともに適切に実施されている。
- ③ 総合教育会議で課題「児童虐待への対応・関わり」について協議がなされたことは評価できる。
- ④ 定例会及び臨時会も計画的に適切な時期に行われている。また、事前の勉強会を実施するなど深い議論に向けての準備もしっかり行われている。
- ⑤ 定期的な会の運営がしっかりなされている。
- ⑥ 今後は児童虐待とともに、不登校への対応(様々な事案の現状と今後の関わり方)もテーマとしてほしい。

＜議案の審議状況＞

- ① 教育委員の活発な意見交換がなされており、教育委員会の存在意義が果たされている。
- ② 事務局の準備がよくなされ、委員の質問や意見があり十分に審議されている。
- ③ 会議における議論が十分に行うことができるよう、準備がよくなされている。
- ④ 上位法への対応については、問題なく業務を遂行しているようである。
- ⑤ 常に業務を有効かつ的確に実施するための予算や規則等の改正などの提案をし、委員の意見を引き出してほしい。

＜事務局との連携＞

- ① 3日前までの資料配付は、定例教育委員会の活性化のためにも非常に大切である。
- ② 3日前までに資料が配付され、事務局と教育委員の連携もしっかり図られている。
- ③ 事前準備を含め、事務局の的確な対応が大変よく評価できる。
- ④ 適切な業務の遂行がなされていると判断できた。今後も続けてほしい。

＜教育委員の研修＞

- ① 多くの研修会等が、新型コロナの関係で中止となったが、次年度以降、その目的が果たされるように尽力してほしい。
- ② コロナ禍で各研修会等の中止で実施・参加できなかったとのことだが、今後のコロナ感染の状況を見て実施・参加を積極的にしていきたいという点は評価できる。
- ③ 新型コロナウイルス感染症の影響でほとんどの会議や研修会が中止せざるを得なくなり、もどかしい1年間であったと思われる。その中でも可能な範囲で遺跡や施設視察を実施された事は評価できる。
- ④ これまでの状況では考えられない事態となっている中で、しっかりと考えられた形で研修が実施されているのである程度評価ができる。
- ⑤ オンラインや資料のみの研修を含めて、さらに検討し充実した内容となるよう期待を込めた評価とする。

＜教育委員の活動状況＞

- ① 教育委員の資質向上のためには、実際に現場の状況を把握することがとても大切である。今後とも、是非、そのような機会を設定してほしい。

- ② コロナ禍で行事等予定どおりにできなかつた中、学校訪問は対策をとりながら実施し実情の把握と課題について検討されたことは評価できる。
- ③ 支援の必要な子どもに対して、今後もしっかり支援をお願いしたい。
- ④ 学校を直接視察され、現状や課題を把握された上でその解決等に尽力されていることがわかる。
- ⑤ 様々な行事で教育委員の方々をお見かけし、活動状況を把握してくださっている姿を拝見できます。今後ともよろしくお願ひします。

2. 適正な人事管理業務の推進

<職員の資質向上と健康管理の保持>

- ① 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、多くの研修が制約を受ける中で諸研修が確実に実施されているのは評価したい。
- ② 職員の健康管理は、最後まできちんとチェックできる体制を整えてほしい。
- ③ 健康診断や人間ドック等健康管理について適正に実施なされている。
- ④ 様々な研修については新型コロナウイルス感染症の状況を確認しつつ、適切な対応をとりながら今後実施できればと願う。
- ⑤ 多くの職種を対象として計画的な研修が行われている。新型コロナウイルス感染症への対応が引き続き求められていることから、個人の資質向上を通じ、組織として相互の連携を重視した体制の強化に尽力していただきたい。

3. 適正な財務事務の推進

<財務事務の効率的な運営、適正な予算の編成及び執行>

- ① 学校事務職員研修会で、実務的な内容の研修が計画されており、とてもよい。
- ② 研修の中に、服務的な内容は盛り込まれているのだろうか。
- ③ 事務職員研修会が実施され、適正な予算執行が行われている。
- ④ 計画的な学校事務職員研修会の開催により、担当者の実務能力向上が期待できる。
- ⑤ 適正な予算執行がなされている上で、学校の要望に従い備品台帳の取扱いの方針を示したことは成果といえる。あとは各学校で適正な取扱いを行えるように指導がなされたか分からないが、指摘がなかったので、問題ないかと判断した。

4. 良好な教育環境の整備及び推進

<安全・安心な学校づくりと教育施設整備状況>

- ① 新型コロナ関係予算を使って、トイレの洋式化や水道蛇口の改修など実施しており、的確な対応をしている。
- ② 特認校地域の教職員住宅の整備は、要望があればできるだけ早急に対応してほしい。
- ③ 老朽化や修繕が必要な所は、限られた状況の中でもしっかりと改修対応がなされていると評価できる。
- ④ コロナ対策に関する整備事業もきちんと対応し整備されたことに感謝したい。
- ⑤ 経年劣化による施設の更新等には予算の制約もあり苦勞されていると思う。優先順位や必要な箇所へのメリハリのきいた対応を今後もお願ひしたい。

- ⑥ 概ね計画的に業務が進んだと判断できた。
- ⑦ 35人学級と特別支援学級所属生の増加に合わせた学校整備が急務であり、その対応が進んでいないように感じる。

学校教育課関係

1. 規範意識を養い豊かな心と健やかな体をはぐくむ教育の推進

<豊かな情操・感性を育てる道徳教育の充実>

- ① モラリティ・インクルージメント事業は、継続して実施されており、評価できる。学校・家庭・地域と一体となった道徳教育の推進に期待したい。
- ② モラリティ・インクルージメント推進事業が継続して実施できていることのありがたさと学校・家庭・地域の協力があって実施できることを評価したい。
- ③ 市独自のモラリティ・インクルージメント事業をはじめ各事業により、豊かな情操・感性をもつ子どもたちが育っている。今後も地道な取組を継続していただきたい。
- ④ 計画に従い、コロナ禍でも事業が進められており、大いに評価ができる。
- ⑤ 成果として、ことばのいずみコンクール及び講演会の実施があるが、聞いてもらえる人数を増やしていく対策を考えてもらいたい。

<児童生徒の心に届く生徒指導の充実>

- ① 諸事業の実施により、どのような実績があるのか知りたい。たとえば、適応指導教室の利用状況は、毎年、どの程度なのか示してほしい。
- ② 生徒の心に関する事業の取組はとても大事なことなので、スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの配置、スクーリングサポート(適応指導教室)、スクランブルカウンセリングの実施については、今後もしっかり対応して頂けるとありがたい。
- ③ 児童生徒のみの問題だけでなく、家庭的な背景や取り巻く環境などが様々な形として現れているのだと思われる。今後もSCやSSWと学校が協同して困っている一人ひとりの支援ができるようお願いしたい。
- ④ 現状でできうる対応を全力でしているように感じ、高く評価ができる。しかしながら、学校(特に担任)での対応がメインになっており、専門的な部署や担当者を教育委員会がメインとなる形で対応を考えることが必要になっているように感じる。
- ⑤ 年々様々な事案に対応する状況が見受けられるので、対応を抜本的に変えていく必要があると思う。もう少し家庭に入り込む形での対応がとれるように関係団体と連携をとれる体制づくりを検討してもらいたい。

<人権教育及び体験活動や読書活動の充実>

- ① 人権教育は、学校だけでなく、社会教育を含め、市全体で取り組む必要がある。市全体で、人権教育推進の機運を醸成してほしい。
- ② 新型コロナ禍で、小・中合同音楽祭が実施されたのは良かった。今後とも運営上の工夫により、諸行事が実施されるように努力してほしい。
- ③ コロナ禍での実施で対応等大変だったと思うが、集団宿泊学習や合同音楽会がほぼ実施できたことは評価できる。

- ④ 人権同和教育については学校訪問時に把握し、指導の充実を図っていることは評価できる。
- ⑤ 他人の立場になって考えることの重要性を小・中学校段階で身につけることは、将来の生き方に大きく影響すると思われる。よりよい社会の一員となれるよう、これらの取組を継続していただきたい。
- ⑥ 概ね計画された内容を実施し、成果も現れていると評価できる。
- ⑦ コロナ禍の状況が今後も続くことが予想されるため、この状況に合わせた活動を当面行っていることを考慮した計画を立て、続けていってほしい。

＜幼児教育の充実＞

- ① 幼・保・小連携研修会や幼稚園長研修会、幼稚園教諭等研修会は、非常に意義のある研修会である。今後は、お互いが幼稚園の園児の姿や小学校1年生の姿を見ることが出来る機会を設定してほしい。
- ② 今後も小学校への接続がスムーズにできるよう対応を続けてほしい。
- ③ 幼・保・小連携による研修会等が相互理解を進め、円滑な接続に大きく貢献していると思われ評価できる。(同コメント2件)
- ④ 幼児を教育し、適当な環境を与えて、その心身の発達を助長することを達成するために、様々な努力をし、充足率100%を目指してほしい。そのために、教職員のスキルアップが必要であると思うので、更なる充実した内容を期待する。

2. 能力を伸ばし、社会で自立する力をはぐくむ教育の推進

＜「確かな学力」の定着＞

- ① 全国学力学習状況調査や鹿児島学習定着度調査の結果では、始良市の子どもたちに確かな学力の定着が図られている。このことは、保護者や地域の方々への学校の信頼につながると思う。今後とも取組の充実を図ってほしい。
- ② 学力の学校間のばらつきがあるので、その改善に向けて努力してほしい。
- ③ 小中連携の取組も小中合同の研修が実施され、セミナーや教育後援会・教務主任研修等、学力向上に向けての取組がしっかりなされている。児童・生徒の学力も全国や県を上回る結果が出ていることが評価できる。
- ④ 中学校ブロックごとの小中合同研修会や指導力向上セミナー等の取組が確かな学力の向上につながっていると評価できる。
今後は特に取組の良かった学校の情報を積極的に共有し、更なる学力向上に努めていただきたい。
- ⑤ 各学校で学力向上に向けた取組が行われている。また、各中学校ブロックの共通実践事項の取組により成果が出ていて大いに評価できる。
- ⑥ GIGAスクール構想に関する教育講演会を実施するなど、取組内容も的確なものといえる。

＜理数・外国語教育の充実＞

- ① 始良市が理数教育に力を入れているのがよく分かる。特に、理数定着支援員の配置は素晴らしい。今後とも、理科が大好きな子どもたちを増やしてほしい。
- ② 理数・外国語教育に関して研修会の充実が図られており、理数定着支援員3名を配置し大きな成果を上げていることに評価できる。

- ③ スーパーサイエンス総合推進事業に関しては、コロナ対策をしての実施で400名の参加があったことは関心度の高さからいっても評価できる。今後も継続してほしい。
- ④ 今後ますます世界のグローバル化が進み、理数や外国語など共通のツールとしての知識や能力が必要とされるようになると思われる。その意味で市教委の取組は大いに評価できる。
- ⑤ 始良市の強みになっており評価できる。今後も継続を望む。

<特別支援教育や情報教育の充実の推進>

- ① 特別支援教育の充実は、喫緊の最重要課題である。そのための教職員の資質向上、人的支援、相談体制の充実など、総合的な取組がなされている。今後とも、現状を把握して、きめ細かな対応をしてほしい。
- ② 特別な支援を必要とする児童・生徒が増えているが、専門の指導主事の指導、相談や意見などにより対応がなされ充実してきたとのこと、WISC-Ⅲ知能検査がスムーズに分析できるようになったこと、市内小中学校に56名支援員を配置し対応してもらえることに大変感謝したい。
- ③ 特別な支援を必要とする児童生徒への指導は今後ますます重要性を増してくると思われる。その中でそれぞれの児童生徒が持つ能力を最大限発揮できるようきめ細かく指導していくことが重要であると思われる。それぞれの支援は、全ての児童生徒へも必ずフィードバックできるものであることを共通理解し、実践していくことも重要である。
- ④ 就学している児童・生徒及び保護者への支援や連携はできる形で適切に行われているように感じる。ただ、数が多くなっており、お互いに十分な時間がとれているのか、検証が必要ではないかと感じる。
- ⑤ 就学前のアプローチに関して、検討が必要だと感じる。福祉部との連携も含めて、早期に対応していく方策を検討すべきである。

<進路指導・キャリア教育の充実>

- ① 新型コロナ禍の中で、職場体験学習の実施が難しかったと思う。今後、生徒にとって貴重な体験の機会であるので、積極的な取組を期待したい。
- ② コロナ禍で職場体験学習が実施できない状況で、代替として職業講話が実施されたことに感謝したい。
- ③ 小中学校の段階から働くことの意味や生き方について考えることは大変重要である。様々なキャリア教育推進事業の更なる充実をお願いしたい。
- ④ コロナ禍において、十分実施できたと思う。
- ⑤ しかしながら、今後もこのような状況が続くことやキャリアに関する考え方の変化もあることから、常に事業の検証と見直しが必要であると思う。

3. 児童生徒や保護者、地域社会に信頼される学校づくりの推進

<体験活動や郷土教育の充実>

- ① 文面から活動の内容が分かりづらい。
- ② 各学校で地域のよさを生かした特色ある体験活動ができていることに感謝と今後も郷土教育、体験活動を継続してもらいたい。

- ③ 自分たちのふるさとに誇りを持ち、素晴らしい先人の活躍等を知ること、将来、自分が果たす役割を身につけていけるのではないかと思う。
- ④ 各学校の取組として、特色ある教育の中で、活動を行っているという評価ができる。しかしながら、活動に対して予算が必要なものなどへの支援が必要でないか。

<魅力ある学校づくりの推進>

- ① グランドデザインについては、毎年、改善を図るようにしてほしい。また、当該校勤務初年度の校長や、新任校長への指導助言を的確に行ってほしい。
- ② 各学校でグランドデザインが計画され、それに基づき学校経営がなされている。
- ③ それぞれの学校が独自の特色をグランドデザインとして地域に周知し、その信頼を得ていけるよう努力している。最終的に子どもに還元されるよう頑張してほしい。

<学校運営の充実及び教職員の資質向上>

- ① 教職員の資質向上の機会はとても重要である。今後とも、多くの教職員が、その後の授業や指導に生かされるような研修内容を工夫してほしい。
- ② 管理職研修会が年間通して計画・実施されており、資質向上や意見交換交流が図られている。
- ③ 学校訪問も毎年行われており、現状把握や指導助言がなされてよりよい学校経営につながっていると評価できる。
- ④ 計画的な校長・教頭研修会で管理職の資質向上が図られている。また、学校訪問により現状把握や指導助言がなされ、よりよい学校経営につながっている。

<小規模校・複式教育の充実>

- ① 特認校児童が増えてきているということは、各学校が魅力ある取組をしていることでもある。今後とも、小規模校ならではのよさを生かした取組が出せるように支援してほしい。
- ② 西浦小が新たに特認校としてスタートし少しずつ特認校生も増えている。各学校の特色とよさを更に多くの人に周知してもらいたい。
- ③ 小規模校ならではの教育の特色を、研究公開や他校との交流によって広く知ってもらうことで、その特色を生かした児童の募集につながっている。
- ④ 小規模校や特認校の良さや特色を就学前のお子さんの保護者に伝えられていないように感じる。よい取組が市民に浸透しきっていないように感じる。

社会教育課関係

【社会教育関係】

1. 社会教育の基盤づくり

<関係機関との協力体制の強化及び職員の資質向上>

- ① コロナ禍の中で、工夫して社会教育委員の資質向上を図っている。先進地視察は、今後とも継続して実施してほしい。
- ② 研究テーマを設定し社会教育委員の会で家庭教育支援に関する各事業について提案や意見が活発に議論されている。
- ③ コロナ禍でも行事や打合せ会等もしっかり調整が行われている。

- ④ 地域や社会全体で学校教育を支えていくためにも、基本となる家庭への支援が重要である。新たな研究テーマのもとこれからの活動に期待したい。
- ⑤ 社会教育委員の会における意見等が事業に反映されている。
- ⑥ コロナ禍でも活動が途絶えないような手法を考えてほしい。

<社会教育関係団体との連携強化及びリーダーの育成>

- ① 社会教育関係団体の果たす役割は大きい。今後とも、行政として積極的な支援をお願いしたい。
- ② コロナ禍で中止となる各種リーダー、指導者研修会等が多数あったようだ。次回実施された際には積極的に参加していただきたい。
- ③ 社会教育関係団体との連携・支援は引き続きお願いしたい。
- ④ コロナ禍において各種リーダー研修会も見送らざるを得ない状況であったが、継続させていく意識が今後活動活性化につながるものと期待できる。
- ⑤ 概ね活動は評価できる。今後も継続してほしい。ただし、社会教育に関して、関わっている人とそうでない人の意識の差が大きいと感じることがある。広報やHPなどの発信においては社会教育がよく分かっていない人たちへのアプローチも行ってもらいたい。

2. 青少年教育の充実

<生きる力を備えた青少年の育成>

- ① コロナ禍の中で、青少年育成事業の実施は大変だったことと思う。そんな中、感染症対策をしながら、7割近く実施できたのは評価できる。
- ② ムーミン講座は、学校の主体的呼びかけをしてほしい。
- ③ コロナ禍での対応を考え約7割の実施することができたことは大変評価できる。
- ④ 成人式も開催されるのかと心配されていましたが、2部制にしてしっかり感染対策を講じて受付の仕方、座席の座り方、式の工夫(短縮)、式場の出入り、感染対策に留意する点などのアナウンス等細かい配慮の元、実施できたことに評価と感謝です。
- ⑤ 実施しようとする姿勢は素晴らしいと思う。今後もこの姿勢を崩さずに、青少年教育の充実に努めてもらいたい。ただし、様々な活動がある中で、インターネットを活用したものも入れ込んでいただけると新しい観点での活動ができると思う。

3. 家庭教育・成人教育の充実

<家庭教育の充実>

- ① 家庭教育学級の充実を図ることはとても重要である。学校の温度差がないように、その支援を図ってほしい。
- ② 「子育て手帳」の分冊を1冊にまとめたり、サイズ変更したり、より使いやすいように改定したのは評価できる。今後、保護者の声や学校の声を取り取ることも大切である。
- ③ コロナ対策を講じながら各学校で家庭教育学級が工夫ある中開催できたことをうれしく思います。今後も対応しながら保護者の皆さんが学べる場づくりをお願いします。

- ④ 子育て手帳の改訂・発行は子育て世代に役立つと思います。
- ⑤ 県の委託事業を通じ、地域全体で家庭教育を支えていく取組が進められており評価できる。
- ⑥ 文字媒体を敬遠する人たちも多くいる中で、様々なツールを使って、家庭教育等の充実・啓発を行ってほしい。また、子育て手帳の改訂は大いに評価ができる。内容も分かりやすくなっている。だからこそ、母子手帳や子育て便利帳とも連携や仕分けをしながら、市民のサポートを行ってほしい。

<成人教育の充実>

- ① 「あやめ学級」「高齢者学級」も生きがいづくりや仲間づくりに大きな役割を果たしている。新会員の加入が図れるように工夫してほしい。
- ② コロナ禍で開催時期を調整し、あやめ学級・ゆずり葉学級の学び場を提供することができたことは評価できる。今後も対策を考えて実施できるよう努めてほしい。
- ③ 女性学級・高齢者学級それぞれに生きがいと仲間づくりが重要視されている。多くの参加があるようPRに努めていただきたい。
- ④ 生涯学習の場が充実できていると評価できる。男性学級もできると全ての層に提供ができるので、検討する必要があると思う。

4. 社会教育施設の充実と利用促進

<社会教育施設の管理・運営と利用促進>

- ① 始良市の社会教育施設は充実していると感じる。コロナ禍の中で、利用者は減少していることと思う。今後、コロナ対策を講じながら、多くの市民が利用できる環境づくりに努めてほしい。
- ② スターランドAIRAは、始良市の特色ある施設である。今後、さらに運営を工夫して、県内外の方々の活用が促される施設にしてほしい。
- ③ 各施設の運営や利用についてコロナ禍で大変なご苦勞をされて対策をとり実施されたことと思います。その取組を評価します。
- ④ 新型コロナウイルス感染症への対応のため、施設の運営等難しい面も多かったと思われる。それぞれの特色をしっかりとPRし、息の長い利用者増につなげてほしい。
- ⑤ 現状の運営としては大いに評価ができる。コロナ禍でもそれぞれの施設で活動ができるよう取り組んでほしい。しかしながら、今後将来の維持管理や運営方針などが明確になっていないように感じる。建物の改修をして継続していくのか、解体して廃止するのか、もしくは統合などのことも含めて、今のうちに検討する必要があると思う。もし検討している結果があるならば、HPなどで市民に示した方がいいと思う。

【生涯学習関係】

1. 生涯学習の推進

<生涯学習推進体制の整備>

- ① 生涯学習フェアは、多くの市民が参加して良かったと思えるようなものにしてほしい。そのためにも、魅力ある内容にしていく必要がある。今後、内容や運営等、常に改善して行ってほしい。
- ② 生涯学習フェアがコロナ対策をしっかりと行い実施できたことを評価します。

2. 芸術文化活動の振興

＜芸術文化鑑賞機会の提供による文化意識の高揚＞

- ① 青少年を初め、市民の芸術活動推進のために、様々な事業を幅広く実施し、文化意識の高揚が図られているのは評価できる。
- ② 青少年劇場や小学校訪問演奏会は、今後も継続して実施してほしい。
- ③ コロナ禍でも芸術に触れる機会を子どもたちに対策を講じて実施して頂き感謝します。今後も対策を考えた上で、実施をお願いします。
- ④ 様々な取組で芸術の素晴らしさを子どもたちに伝えることができたと思う。
- ⑤ 計画通りの事業が実施できている。

3. 公民館施設の充実

＜施設環境の整備＞

- ① 公民館の維持管理は、各地区から様々な要望があり、優先順位を決めながら施設の改善を図ることは、大変なことかと思う。今後も、緊急を要する案件については、早急な対応をお願いしたい。
- ② 各公民館施設の修繕について、安全で利用しやすい環境が整ったことは評価できる。今後も維持管理継続してもらいたい。
- ③ 今後の大型改修や立て直しなどを計画的に検討してもらいたい。また、インターネットを利用することも考慮した設備・備品の充実も図ってもらいたい。

4. 公民館事業の充実

＜関係機関との協力体制の強化、生涯学習講座の充実、公民館利用の拡充＞

- ① 生涯学習講座はマンネリ化しやすく、受講生も同じ方々に限られる課題がある。魅力ある生涯学習講座のために、アンケートの対象・内容の見直しをしたのは評価できる。
- ② 公民館運営審議会の開催と生涯学習講座の開設も、コロナ対策を徹底し実施できたことは評価できる。
- ③ 公民館講座は市民の要望が反映されているが、時代に合わせて公的に行うものなのか、民間で行うべきなのか検討してもらいたい。また、民間企業などとも協力をもらい、充実した内容にしてもらいたい。(スマホ教室など)

[文化財関係]

1. 指定文化財登録文化財の保存・活用

＜文化財の管理・保存・整備＞

- ① 文化財は、保存・活用・情報発信が重要である。多くの方々に、始良市の文化財を知ってもらうために、広報、啓発に力を入れてほしい。特に、案内板などは、計画的に修繕を行い、いつでも、どこでも、誰でも身近に感じられる文化財の町づくりに努力してほしい。
- ② 文化財の管理・保存・整備について今年度も災害復旧したり、土壌改良など環境整備が適正に行われていること評価できる。
- ③ 史跡めぐりについては、ボランティア協会の幅広い協力に感謝いたします。
- ④ 先人が大切に守り伝えてきた文化財の価値をさらに多くの市民に伝えるとともに、日本遺産に指定された蒲生麓の積極的なPRに努めてほしい。

- ⑤ 文化財の場所にある説明資料に関して、看板の腐食等があり、読めなかったり撤去されたままになっていたりしている。そこで、インターネット検索、QRコードやインスタグラムなどのインターネットを活用したものを入れるなど検討してもらいたい。

2. 埋蔵文化財の保存・活用

＜埋蔵文化財の保護と開発事業との調整＞

- ① 前田遺跡は、全国的にも貴重な縄文時代中期の遺跡ということである。今後は、その遺跡を、いかに保存、活用を図っていくかが大切である。学校の子どもたちにも、知らせる機会をもってほしい。
- ② 前田遺跡追加調査において貴重な出土品が発見されたことは高く評価できる。
- ③ 開発との調整に苦勞されると思うが価値の共有化を図るなどの地道な取組をお願いしたい。

3. 郷土芸能の保存・育成

＜郷土芸能の振興＞

- ① 郷土芸能は、会員の減少と後継者育成が喫緊の課題である。学校の子どもたちが、どの程度、郷土芸能に関わっているのか知りたい。
- ② 太鼓踊りがコロナで中止になったことはとても残念だったが、衣装や道具を整備できたことは高く評価できる。
- ③ 郷土芸能保存団体の活動をデジタル保存（写真・映像）し、HP等で公開できるようにしてほしい。そのうえで、活動に参加してもらえる市民を増やしていく努力を団体とともに行ってほしい。

4. 施設の充実

＜施設の運営＞

- ① 歴史民俗資料館は、今後とも魅力あるイベントや企画展を実施し、多くの市民が始良市の歴史に関心をもち、郷土を大切にすることを育む施設としての重要性をアピールしてほしい。
- ② コロナ禍において対策を講じつつ、様々な企画や講座が開催できていることは評価できる。
- ③ 歴史民俗資料館の取組や運営に関しては大いに評価できる。郷土伝統芸能保存活動を推進するための展示の充実を図り、伝統の継承に繋げてもらいたい。

図書館事務局関係

1. 図書館のサービス業務と読書活動の充実

＜図書館サービス業務の充実＞

- ① コロナ禍の中で、図書館運営は非常に厳しいものがあったと思う。特に移動図書館、巡回文庫、地区本配付などのサービスにおいて、コロナ禍での図書館利用の工夫が求められる。
- ② コロナ禍において感染症対策に努めながら図書館サービスの充実を図って下さったことに感謝したい。今後も連携と対策をしっかりと講じながらサービスの充実を実施してもらいたい。

- ③ コロナウィルス感染症の影響で臨時休館を余儀なくされたり3密対策を強化するなど苦勞されたと思う。今後、図書館の持つ様々な機能をさらに充実し、市民の読書活動が活性化することを願っている。
- ④ 適切な事業が行われている。移動図書館車も充実した活動になっていると評価ができるが、更なる停車先を検討する必要があると思う。住宅型老人ホームや自治会公民館なども検討していいのではないか。

＜読書活動の充実＞

- ① 各ボランティアの方々の活動は、本当に素晴らしいものがある。是非、多くの市民に知っていただきたい。学校における「保護者による読み聞かせ」の現状はどうか知りたい。
- ② 移動図書館車の導入、うれしく思います。図書館日より(子ども向け・中高生向け)の発行も高く評価できる。
- ③ 図書館ボランティアの方々の協力に感謝します。
- ④ 子どもたちが読書に興味を持てるよう様々な仕掛けをしていただき評価している。さらに多くの本好きの子どもが増えるよう頑張ってください。
- ⑤ 子どもたちへの貸出数が実際の購読数になっているのか疑問な点がある。学校で本を借りることが義務になっており、本を読むということにつながっていない児童生徒も多い。そこで、学校図書館とは違う地域図書館や移動図書館として本の楽しさや素晴らしさを伝えられる取組を行ってほしい。

＜視聴覚ライブラリーの充実＞

- ① 視聴覚ライブラリーの利用促進が図られているのか、課題を整理してほしい。今後、視聴覚ライブラリーの存続を含めて検討する必要はないのか。

2. 始良市図書館ネットワークの充実

＜図書館システムの有効活用＞

- ① ウェブサービスの利用が、今後も増えてくることが予想される。若い人だけでなく、年配の方々も利用しやすいように、分かりやすい、簡単なシステムの改善を進めてほしい。
- ② ウェブサービスの利用者が更に増えることを期待して利用者への周知をお願いします。
- ③ 様々な取組で利用者へのサービス向上につながっている。より利用しやすい図書館となるよう、頑張ってください。
- ④ 時代に即した業務に変更して行ってほしい。

保健体育課関係

【スポーツ振興関係】

1. 生涯スポーツの推進

＜生涯スポーツの充実、スポーツイベント等の円滑な運営＞

- ① 新型コロナの中で、多くの行事が中止になり、その運営が難しかったことと思う。しばらくは、コロナ禍の中での生涯スポーツの推進が求められるが、市民の健康づくりのために、感染対策を徹底して、市民のニーズに応えてほしい。
- ② 生涯スポーツにおける各種事業を楽しみにしていた方が多かったことと思いますが、コロナ禍により多くが中止になり残念に思います。今後、状況を確認しつ

つ対策を講じて実施できることを願います。

- ③ 新型コロナウイルス感染症対策に伴い多くの事業が中止せざるを得ない状況であったと思われる。その中で実施できるものを何とか工夫して行ったことは評価に値する。
- ④ 実施に向けて検討していったことは評価できる。今後はコロナ禍でも実施できるものも含めて、活動が行えるように検討してもらいたい。

＜指導体制の整備・充実＞

- ① 生涯スポーツ推進のためには、スポーツ推進委員の果たす役割は、非常に大きい。コロナ禍の中で、オンライン研修等の工夫は非常に意義がある。
- ② コロナ禍でも定例会においてオンライン研修ができたことは評価できる。

2. 競技スポーツ、スポーツ環境整備の推進

＜スポーツ団体等の育成・充実、スポーツ施設設備の整備・促進＞

- ① 始良市の地域の優位性を生かして、スポーツ合宿の誘致に引き続き努力してほしい。
- ② コロナ禍の中で、社会体育施設の施設利用者は大幅に減少したが、今後も、その対応が求められるので、引き続き努力してほしい。
- ③ 天然芝グラウンドが整備され、女子サッカー「なでしこジャパン候補」による合宿が実施されたことは、とても評価できる。
- ④ 今後も対策を講じ合宿や利用者が増えるよう周知してもらえたらと思う。
- ⑤ 総合運動公園の施設充実を受け、スポーツ合宿等の受け皿が広がった事は大いに評価できる。一流のアスリートに身近に接することでスポーツへの興味・関心がさらに高まることを期待している。

【学校体育保健関係】

1. 体力・運動能力の向上

＜学校体育の充実＞

- ① 子どもたちの体力の二極化が進んでいる。特に、運動が苦手な子どもたちへの対応を、学校、家庭、市教委と一体となって取り組んでほしい。
- ② 各学校で体力向上に向けた目標と取組がなされ、コロナ対策を講じながら陸上記録会に向けた取組も行い新記録が出たことは素晴らしい。
- ③ たくさんの職員が研修会に参加していることは評価できる。
- ④ 子どもたちの体力・運動能力の向上のためには、基本的に体を動かす活動の楽しさを伝えることが重要だと思う。外で遊ぶ習慣が減少する中、遊びの要素を取り入れた指導も必要ではないか。

＜教科外体育の充実＞

- ① 「体力アップ！チャレンジかごしま」に、全小・中学校が取り組んでいることは評価できる。指導者の資質向上を図るための「体育連携推進事業」は、今後とも継続してほしい。
- ② 「体力アップ！チャレンジかごしま」の取組で特別賞・学校賞を受賞したこと、県のベスト10にもたくさんの学校がランクインしたことは素晴らしい。
- ③ 陸上競技の現役選手や監督による実技指導や講話の研修が開催され、本市スポーツ競技力を高めることができたことは評価できる。

- ④ 様々な取組で体力アップが図られている。今後も継続して頑張してほしい。

2. 健康教育の充実

<学校保健の充実>

- ① 新型コロナウイルス感染症対策は、今後も継続的に実施してほしい。
- ② アレルギー疾患を有する児童生徒は、増加傾向にあると思う。命に関わることもあるので、慎重な対応をお願いしたい。
- ③ 健康診断や就学時健診がしっかり実施され、疾病対策が行われている。疾病に関して指摘があった保護者への連絡と治療を行った経過等についても、しっかり把握し今後も指導をお願いしたい。
- ④ 多くの事例を共有し、健やかな児童生徒の育成につなげてほしい。

<学校安全の充実>

- ① 子どもたちの登下校の安全を守るために、市内の多くの見守り隊が活動されており、頭が下がる。学校側も、見守り隊への感謝の気持ちを、いろいろな機会に伝えてほしい。
- ② 危機管理マニュアルの見直しを、毎年行っていることはとても評価できる。各学校できちんと理解をさせてほしい。
- ③ 児童・生徒の登下校時「始良っ子見守り隊」の方々が毎日見守って下さることに本当に感謝です。
- ④ 通学路の安全に関してもスクールガード・リーダーの方や安全アドバイザーの方により、通学路の安全や学校安全体制の充実が図られていることは高く評価できる。
- ⑤ 多くの方が登下校をはじめ子どもの安心・安全のために協力していただいております、頭が下がる。

【学校給食関係】

1. 食育の推進

<食に関する指導の充実>

- ① 食育推進校の指定は、とても意義のあることである。今後とも、栄養教諭の資質向上を図り、食に関する指導の充実を図ってほしい。
- ② 食育推進校の指定や調理委員のスキルアップ研修が行われ、食に関する指導や食育講演会も実施され、140人の参加があったことは高く評価できる。
- ③ 食育推進事業等、命につながる食の重要性を伝える指導をさらに今後も継続してほしい。

<安全・安心な学校給食の提供>

- ① 食物アレルギーの子どもたちは年々増加していると考えられるが、命に関わることなので、これからも給食の献立を含め、細心の注意を払って食物アレルギーの子どもたちへの対応をしてほしい。
- ② 市統一献立検討会(毎月)の開催により、学校給食の献立も郷土料理やバイキング、セレクト給食などたくさんの工夫がなされ、安全でおいしい給食が提供されている。
- ③ 食物アレルギー対応や食中毒に関しても、栄養教諭や調理従事者の徹底した管理により事案が発生していないことを高く評価したい。

＜施設の充実＞

- ① 給食業務に携わっている方々の勤務は、非常に厳しいものがある。今回、空調設備を整備したことは、働きやすい環境づくりとして、とても評価できる。
- ② 調理機器の計画的更新や自校方式給食室にパッケージエアコンが設置され、調理場の状況が改善されたことを評価したい。
- ③ 衛生管理と学校給食調理従事者の資質向上も図られている。
- ④ 教員だけでなく学校で子どもたちのために懸命に働く方々の「働き方改革」が進んでいくことは大変素晴らしいと思う。

国体推進課関係

1. 国民体育大会、全国障害者スポーツ大会の実施

＜大会実施に向けた取組＞

- ① 新型コロナの影響で、様々な会議や予算の見直しが行われたことと思う。今後も、2023年の国体開催に向けて、地道な努力を進めてほしい。
- ② コロナ禍で実行委員会、各専門委員会の開催や企業協賛の取組等も対応が大変かと思いますが、今後の状況を判断しながら働きかけをお願いします。
- ③ 新型コロナウイルス感染症の影響で計画が大幅にずれしたが、開催にむけた準備を立て直し頑張って開催・成功に結びつけてほしい。

＜広報活動＞

- ① 国体が延期になったが、案内板などは迅速に2023開催に向けての広報がなされている。市民の機運醸成を継続させるために、今後とも継続してPRに努めてほしい。
- ② 2023年大会に向けてPRグッズや周知看板等の改修がなされたことを評価する。今後もコロナ禍で中止や制限があるかもしれないがしっかり対応してもらいたい。
- ③ 計画が大幅に変更されたが、PRのためののぼり旗や看板などの開催にむけた準備も進めている。

＜市民運動＞

- ① 国体は中止になったが、国体ダンスの演舞が、多くの学校で行われたことはとても素晴らしい。
- ② 国体の中止によりほとんどの取組が中止になったことは、とても残念に思います。その中でも運動会・体育大会で国体ダンス演舞が実施されたことは良かったと思う。
- ③ 計画が大幅に変更されたが、運動会・体育大会での国体ダンス演舞などできることを着実に実施しており評価できる。

＜本大会＞

- ① 本大会に向けての準備は、これからも継続して進めてほしい。また、県、他市町との情報交換も密にしてほしい。
- ② 新型コロナウイルス感染対策に適応した競技会の運営をしっかりと目指して他県の情報等も把握し、かごしま国体に備えてほしい。

＜デモンストレーションスポーツ＞

- ① デモンストレーションスポーツについても、引き続き競技を開催し、機運の醸成を図ってほしい。
- ② コロナの影響でデモンストレーションスポーツの2競技が中止になったことは残

念だったが、2023年に向けて前へ進んでもらいたい。

<障害者スポーツ大会>

- ① 障害者スポーツ大会についても、継続して、県、競技団体との連絡調整を図ってほしい。
- ② コロナ禍での対応は大変でしょうが、県や競技団体との連携を図り対応してもらいたい。

<宿泊衛生>

- ① 始良地区医師会との連絡調整も大変だったかと思う。今後も、国体開催に向けて緊密な連携を図ってほしい。
- ② 新型コロナウイルス感染対策とガイドライン策定見直しを今後の状況を見つつお願いします。

<輸送・交通>

- ① 大幅な見直しが求められ、大変だったかと思う。本大会に向けて、再度、計画の見直しが必要になるが、引き続き努力してほしい。
- ② 新型コロナウイルスにより多くの見直しが必要となるとのこと、大変でしょうが調整をお願いします。

<炬火リレー>

- ① 本大会での炬火リレーが、きちんとできるように期待したい。
- ② 炬火リレーについて時期の調整や各関係機関との連絡調整をしっかりとお願いします。

<行幸啓等>

- ① これまでの計画は、そのまま生かしてほしい。
- ② 行幸啓・お成りへの対応についていろいろと課題があり、課だけの対応も難しいとのことなので他の課や関係機関と密に連絡調整を図ってもらいたい。

<競技会場の施設整備>

- ① 体育館の空調施設の整備は、多くの市民に好評である。特に、競技者のみならず、避難所としての役割も大きい。
- ② 体育館の空調整備と駐車場が整備されたことが、避難所で利用され役に立ったことは良かったと思う。
- ③ 床研磨塗装・ラインテープ整備については、指摘されている事項とのことなので、今後整備されることを願う。

始良市教育委員会外部評価委員

番号	氏名	経歴等	備考
1	川原 裕明	加治木高等学校長	学校教育
2	麓 吉雄	学校評議員(元中学校長)	社会体育
3	和田 幸一郎	元志布志市教育委員会教育長	新規 教育委員会が必要と認める者
4	百武 美津代	元始良市教育委員	社会教育
5	小崎 健一郎	市PTA連絡協議会書記会計	PTA連絡協議会代表者

始良市教育委員

番号	氏名	役職等	備考
1	川畑 逸郎	教育長職務代理者	
2	岩元 真美	教育委員	
3	中間 博英	教育委員	
4	藤谷 和泉	教育委員	

○始良市教育に関する事務の執行の状況の点検及び評価の実施規則

平成22年3月23日教育委員会規則第5号

始良市教育に関する事務の執行の状況の点検及び評価の実施規則

(趣旨)

第1条 この規則は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号。以下「法」という。）第26条の規定に基づき、教育に関する事務の執行の状況の点検及び評価（以下「点検及び評価」という。）に関し必要な事項を定めるものとする。

(点検及び評価の対象及び時期)

第2条 点検及び評価の対象は、法第23条各号に掲げる事務及び教育施策上の重要課題とする。

2 点検及び評価は、毎年度、前年度の前項に規定する事項について行うものとする。

(資料の整理等)

第3条 点検及び評価に資するため、事務局（法第18条に規定する事務局をいう。）は、前条第1項に規定する事項について、必要な資料を整理する。

(教育に関し学識経験を有する者の知見の活用)

第4条 法第27条第2項の規定に基づき、点検及び評価を行うに当たり教育に関し学識経験を有する者の知見を活用するため、始良市教育委員会外部評価委員会（以下「評価委員会」という。）を設置するものとし、必要な事項は、別に定める。

(議会報告等)

第5条 始良市教育委員会は、評価委員会からの答申を踏まえ、点検及び評価の結果に関する報告書を作成し、始良市議会に提出するとともに、これを公表するものとする。

(庶務)

第6条 点検及び評価の実施に関する庶務は、教育総務課において処理する。

(委任)

第7条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、教育長が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この規則は、平成22年3月23日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行の日の前日までに、合併前の教育に関する事務の点検及び評価の実施に関する要綱（平成21年加治木町教育委員会要綱第1号）又は教育に関する事務の執行の状況の点検及び評価の実施規則（平成21年始良町教育委員会規則第1号）の規定によりなされた処分、手続その他の行為は、それぞれこの規則の相当規定によりなされたものとみなす。

附 則（平成30年3月30日教委規則第3号抄）

(施行期日)

1 この規則中は、第1条、第3条及び第4条の規定は公布の日から、第2条の規定は平成30年4月1日から施行する。

(始良市教育に関する事務の執行の状況の点検及び評価の実施規則の一部改正に関する経過措置)

4 この規則の施行の際現に在職する教育長の在任特例期間においては、第4条の規定による改正後の始良市教育に関する事務の執行の状況の点検及び評価の実施規則第1条の規定は適用せず、第4条の規定による改正前の始良市教育に関する事務の執行の状況の点検及び評価の実施規則第1条の規定は、なおその効力を有する。

始良市教育委員会外部評価委員会規程

(設置)

第1条 始良市教育に関する事務の執行の状況の点検及び評価の実施規則（平成22年始良市教育委員会規則第5号）第4条の規定に基づき、始良市教育委員会外部評価委員会（以下「評価委員会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 評価委員会は、始良市教育委員会（以下「教育委員会」という。）の諮問に応じ、次に掲げる事項について審議し、その結果を答申するものとする。

- (1) 教育委員会の事務の点検結果の評価に関すること。
- (2) 教育委員会の委員の活動状況点検結果の評価に関すること。
- (3) その他教育委員会の点検及び評価に関し必要と認めること。

(組織)

第3条 評価委員会は、5人以内の評価委員をもって組織する。

2 評価委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱する。

- (1) 学校教育、社会教育及び社会体育に知見を有する者
- (2) 芸術文化関係に知見を有する者
- (3) P T A連絡協議会代表者
- (4) 前3号に掲げるもののほか、教育委員会が必要と認める者

(任期)

第4条 評価委員の任期は、委嘱日から当該委嘱日の属する翌年度末までとし、補欠評価委員の任期は、前任者の残任期間とする。ただし、再任を妨げない。

(会長)

第5条 評価委員会は、会長1人を置き、評価委員の互選によりこれを定める。

2 会長は、会務を総理し、評価委員会を代表する。

(会議)

第6条 評価委員会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集し、会長が議長となる。

2 会議は、評価委員の半数以上が出席しなければ開くことができない。

3 会議の議事は、出席評価委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(庶務)

第7条 評価委員会の庶務は、教育総務課において処理する。

(委任)

第8条 この訓令に定めるもののほか、評価委員会の運営に関し必要な事項は、会長が会議に諮って定める。

附 則

この訓令は、平成22年3月23日から施行する。

附 則（平成24年6月14日教委訓令第11号）

この訓令は、告示の日から施行する。